

年分収支内訳書（農業所得用）

あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して市民税・県民税申告書に添付してください。

提出

（令和二年分以降適用）

住 所		業 種 名		依頼 税理士等	事務所 所在地	
		農 園 名			氏 名 (名称)	
氏 名		電話番号			電話番号	

年 月 日 (自 月 日 至 月 日)

整 理 番 号	
------------	--

科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)
収 入 金 額	販 売 金 額①		経 済 の 他	修 繕 費①	
	家事消費金額②			動力光熱費②	
	事業消費金額③			作業用衣料費③	
	雑 収 入④			農業共済掛金④	
	小計 (①+②+③)⑤	-		荷造運賃手数料⑤	
	農産物の 棚卸高			土地改良費⑥	
	期首⑥		経 済 の 他 の 費		
費 用 金 額	期末⑦				
	計 (④-⑤+⑥)⑧	-			
	雇 人 費⑨				
	小作料・賃借料⑩				
	減価償却費⑪				
	貸 倒 金⑫			雑 費⑬	
	利子割引料⑬			農産物 以外の 棚卸高	
	期首⑭			期首⑭	
	期末⑮			期末⑮	
	租 税 公 課⑯			経費から差し引く果 樹牛馬等の育成費用⑯	
	種 苗 費⑰			小 計⑱	-
そ の 他 の 経 費	素 畜 費⑱			(⑬～⑱までの計+⑲)	-
	肥 料 費⑲			経 費 計⑳	-
	飼 料 費㉑			(⑨～㉑までの計+㉑)	-
	農 具 費㉒			専 従 者 控 除㉒	
	農 薬 費㉓			所 得 金 額㉓	-
費	衛生費㉔			(㉓-㉔)	
費	諸材料費㉕			㉕のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額	

○ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現 金 物	合 計	所得税及び復興特別所 得税の源泉徴収税額
	延 日	円	円	円
			-	
			-	
その他 (人分)			-	
計			⑧	-

○ 小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 借料等の別	面積・数量	支 払 額
		a・kg	円

○ 事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢)	続柄	従事 月数
		月
(歳)		
(歳)		
(歳)		
(歳)		
延べ従事月数		

○ 収入金額の明細

（令和二年分以降用）

農 産 物 品 名 の 等	作付面積 (飼育 頭羽数)	販 売 金 額	家 事 業 消 費 額	農 産 物 の 棚 卸 高				農 産 物 品 名 の 等	作付面積 (飼育 頭羽数)	販 売 金 額	家 事 業 消 費 額	農 産 物 の 棚 卸 高			
				期 首		期 末						期 首		期 末	
				数	金	数	金					数	金	数	金
田 															

○ 減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年中の 償却期 間	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥)	⑦ 特 別 償 却 費	⑧ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑦)	⑨ 事業専 用割合	⑩ 本年分の必要 経費算入額 (⑧×⑨)	⑪ 未償却残高 (期末残高)	摘 要
		年月 ・	円 ()	円		年		月 /12	円 -	円	円 -	%	円 -	円	
		・	()					/12	-		-		-		
		・	()					/12	-		-		-		
		・	()					/12	-		-		-		
		・	()					/12	-		-		-		
計		・	()					/12	-		-		⑩ -		

（注）平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ④欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○ 果樹・牛馬等の育成費用の計算（販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。）

果樹・牛馬等の 名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年からの 繰越額	育成費用の明細				⑧ 本年中に成 熟たものの 取得価額	⑨ 翌年への繰 越額 (⑧+⑩-⑪)	⑫、⑬、⑭の 金額の 計算方法	◎ 本年中における特殊事情
			⑫ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	⑬ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	⑭ 小計 (⑫+⑬)	⑮ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額				
		円	円	円	円 -	円	円 -	円 -		
					円 -		円 -	円 -		
計					⑭ 円 -		円 -	円 -		